

75回生 第1学年 学年通信 4月号

滴水穿石

2020年4月10日 発行

兵庫県立福崎高等学校

第75回生学年団発行

TEL0790-22-1200・FAX0790-22-1201

<https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/fukusaki-hs/>

高校生活スタート！



第75回生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今、日本は誰も経験したことがない春を迎えています。ただでさえ新入生は期待と不安でいっぱいになるのに、それ以上に、「これから どうなるのだろう？」と不安だらけになっている人もいることでしょう。

不要不急の外出が止められているので、家に籠もりがちになっているのですが、少し外を見てみてください。私たち人間がコロナウィルスに翻弄されているうちに、桜はいつも通り花開き、春の陽気にあたりは包まれ、

時はしっかりと動いています。みなさんも、高校生としての心と時間を動かし始めましょう。

高校での三年間は、自分の進路を考え、その実現を目指していく大切な時間です。一生の友と呼べる友だちができる人もいます。まずは、いろいろなことに興味を持って、たくさんの人と話をし、将来「なりたい自分」を見つける一年にしてください。

学年通信のタイトルについて

75回生の学年通信のタイトルを「滴水穿石(てきすいせんせき)」としました。「滴(したた)る水が石を貫く」という意味で、「雨だれ石を穿(うが)つ」ともいいます。

これは小さな努力でも粘り強く続けるなら、非常に難しい事柄でもいずれ成し遂げることができるということをたえています。これから先の人生では何度も大きな岩のような硬い壁にぶつかるかもしれません。努力の結果がすぐには見えず、自分がほとんど進歩していないように思えてしまう時もあるかもしれません。けれども、少しずつでもずっと続けていけば、かならず結果はあらわれます。みなさんにも、一滴一滴、滴り続けて、石に穴を開けてほしいと思っています。

学年主任

登校日の持参物

4 / 13 (月) 9:30 : SHR	・雑巾2枚 (名前は書かなくてもよい) ・雨がっぱ・くくりヒモ (自転車通学生のみ、名前を書いてくる) ・「みちしるべ」 (毎日しっかりと記入しておくこと。)
4 / 28 (火) 9:30 : SHR	・「スタディーサポート活用BOOK」 *クラス・出席番号・名前を記入しておく (スタディーチャージのp.4~p.54をすべて解答してくる) ・4/13に各教科から出された「課題」 ・「面談資料」 プリント (4/13に配布します) ・「みちしるべ」 (毎日しっかりと記入しておくこと。)

登校日や持参物の変更については、学校ホームページでよく確認すること。

担任団からのメッセージ

1 組担任

「いよいよ高校生活がスタートしましたね！最初はいろいろ不安もあると思いますが、「この授業、面白そう……！」」「友達候補がこんなに沢山いる！」など、プラス思考で日々を乗り切っていきましょう！ポジティブ・トーク(前向きな言葉)は、必ずあなたの人生を前向きに押し上げてくれます。福崎高校の先生方は、みな温かくていい先生ばかりです。私も新しい高校と生徒の皆さんに早く慣れることができるよう、頑張ります。担当教科は英語です。どうぞよろしくお願いします……！」

2組担任

75回生のみなさんご入学おめでとうございます。

2組担任となりました保健体育の 〇〇君です。好きな食べ物はチーズと抹茶と辛い物です。走ることが好きで、毎年1回はフルマラソンを走って、記録更新することを目標としています。

さて、みなさんはどんな気持ちでこの福崎高校に入学してきましたか？

勉強を頑張ろう！部活を頑張ろう！新しい友達をたくさん作ろう！などいろいろな思いを胸に、入学してきたことでしょう。まずは福崎高校の生活に慣れ、リズムを掴むことが大事です。そして、高校生という自覚を持って、何事にも積極的に取り組んでいきましょう。

3組担任

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。新しい環境での勉強と部活動に不安を感じることもあると思いますが、たくさんの新しいことにチャレンジしてみてください。きっと良い経験になると思います。高校の三年間はあっという間です。あらゆることにチャレンジして、高校生活を楽しみましょう！

4組担任

75回生のみなさん、ご入学おめでとうございます。4組担任の _____ です。よろしくをお願いします。さて、皆さんは、これから始まる高校生活に期待と不安を抱いていることでしょう。しかし、そう感じているのはあなただけではなく、周りのみんなも同じように感じています。入学してすぐで、話しかけるのに勇気がいるとは思いますが、その一歩を踏み出して下さい。そして、周りのみなさんは、その一歩をあたたかく受けとめてください。75回生が、人を大切にできる思いやりを持った学年となることを期待しています。